

ANDOR

アンドールの伝説 灰色山脈の地図

これは灰色山脈を描いた地図です。

かつては多くの種族の故郷であったこの地も、今や打ち捨てられ、寂寥たる場所となり果てました。

今日に残る当時の面影は、ドワーフの手による建造物のみです。

全てが灰塵と帰した要因の大部分は、竜、ドワーフ、巨人、そしてトロールたちの間で繰り広げられた戦争でした。

4つの盾の最後の1枚〈炎の盾〉をめぐる戦争です。

王冠の塔

病める森

ネハルの岩

洞穴森

ドワーフ街道

〈三ツ滝〉

破壊し尽くされる前は、威容を誇るドワーフの城と、熟練のドワーフ職人による建築物があった。

穀物の谷

ここには、今なお存在するドワーフたちの秘密の王国への入口が隠されているという。

古戦場

伝承によると、ここは竜、ドワーフ、巨人族クラード、そしてトロールの最後の戦いが繰り広げられた場所とされている。

丸太ヶ森

ウィンターブルク城

高き山の尾根に立てられた〈冬の城〉という意味のドワーフの巨大な要塞。夏ですら屋根の雪が融けないとも形容されていた。

深淵の滝

初めて建造された橋を有する要塞だったが、完成直前に原初のトロールによって破壊された。

そばかす平原

アグル族が祝祭を行う緑地。

けづめの塔

クラハルの谷

かつてクラハルに竜たちがいた頃、彼らが棲み処とする巨大な城があった。

〈古き井戸〉

ドワーフの王国のもので、地上に残る最古の塔。

井戸ヶ森